

# 地域計画(北方地区)



凡例	
農業上の利用が行われる区域	
屋治公民館	
古川公民館	

地域計画

策定年月日	令和 年 月 日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和14年度
市町村名 (市町村コード)	串間市 45207
地域名 (地域内農業集落名)	北方地区 (屋治、古川)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	64.60 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	57.76 ha
② 田の面積	64.60 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.00 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	2.00 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	20.13 ha
(参考)区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計	15.96 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	12.59 ha
(備考)遊休農地面積 0ha(うち1号遊休農地 0ha、2号遊休農地 0ha) ⑤は、地区内で引き受ける意向のあるすべての農地面積の合計。	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における65才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

北方地区(屋治、古川)は串間市中心部から北東へ約2kmに位置し、水田においては早期水稻、施設野菜、施設果樹、露地野菜、飼料作物の作付けが行われている。また、担い手については認定農業者(36名)及び認定新規就農者(3名)が確保できているが、10年後には担い手が減少することが懸念される。

また、農地(湿田)、農道(老朽化)、水路(溝掘り作業時の人手不足)という状況に加え、イノシシやジャンボタニシ等による被害の多発など、これらの対応が大きな課題となっている。

【地域の基礎的データ】  
農業者:61人(うち50歳代以下26人)、組織経営体:2組織

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

集落営農の基礎的な組織である「北方地区農用地利用改善団体」を中心に、農地の相談対応や担い手への農地集積、農作業受委託の推進など、地域の話合いを進めながら対応するとともに、畦畔除去による農地の大区画化、排水対策、農道等の再整備等について検討していく。

地区内には水稻の作業受託を行う担い手組織が活動を展開しており、今後はこれらの担い手組織が活動しやすい環境を整備するため、「北方地区農用地利用改善団体」が調整を行っていく。

また、北方地区では収益性の高い施設野菜(ピーマン、きゅうり)、施設果樹(きんかん)、露地野菜(ごぼう、しょうが)の作付けが行われているが、今後も収益性の高い作物、特に土地利用型作物の導入に向けて検討を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理事業の活用による担い手への農地集積・集約を基本としつつ、担い手の農作業に支障のない範囲で多様な経営体へ農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	48 %	将来の目標とする集積率	60 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
全体的に分散錯圃の状態となっていることから、北方地区農用地利用改善団体が中心となって耕作地の交換等を行いながら、担い手の集積・集約化を進め、団地面積の増加を目指す。(令和14年度)			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとすべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用し、認定農業者等の担い手を中心に農地の集積・集約化を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
地区内の農地については、所有者の意向を踏まえた上で農地中間管理機構に貸し付けし、その農地を担い手に集積・集約していく。
(3) 基盤整備事業への取組
農地の大区画化、農道の再整備等について、国庫補助事業等の活用を検討していく。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
関係機関・団体と連携を図りつつ、地区内の多様な経営体が農業経営を展開できるよう、北方地区農用地利用改善団体がサポートを行う。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の取組
農作業の効率化を図るため、担い手や古川農事組合による農作業受委託を推進し、農業機械を更新しないシステムを構築することで過剰投資の抑制を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input checked="" type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

- ①鳥獣被害防止対策については、一部のエリアで電気柵の共同設置が行われているが、今後はエリアの拡大を検討するとともに串間市猟友会との連携による駆除を進める。
- ②③④有機農業、スマート農業、輸出に関する研修会を開催し、必要に応じて実践していく。
- ⑧農地の大区画化や排水対策、農道の再整備、水路の管理体制等を検討していく。
- ⑨北方地区農用地利用改善団体が中心となって担い手の育成・確保に努める。



4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和14年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	利用者	水稲	0.29 ha	ha	水稲	0.29 ha	ha	A	
2	利用者	水稲	1.16 ha	ha	水稲、飼料	1.16 ha	ha	B	
3	認就	施設ビーマン、きんかん等	1.02 ha	ha	施設ビーマン、きんかん等	1.02 ha	ha	C	
4	利用者	飼料	0.99 ha	ha	飼料	0.99 ha	ha	D	
5	認農	施設ビーマン、オクラ等	1.07 ha	ha	施設ビーマン、オクラ等	2.44 ha	ha	E	
6	認就	飼料、乳用牛	0.33 ha	ha	飼料、乳用牛	0.33 ha	ha	F	
7	認農	飼料	0.60 ha	ha	飼料	0.60 ha	ha	G	
8	利用者	水稲	2.21 ha	ha	水稲	2.21 ha	ha	H	
9	認農	水稲、飼料、肉用牛	1.97 ha	ha	水稲、飼料、肉用牛	3.72 ha	ha	I	
10	利用者	水稲	1.01 ha	ha	水稲	1.52 ha	ha	J	
11	利用者	水稲、ごぼう、オクラ	0.49 ha	ha	水稲、ごぼう、オクラ	0.80 ha	ha	K	
12	認農	施設ビーマン、水稲	1.28 ha	ha	施設ビーマン、水稲	1.40 ha	ha	L	
13	利用者	飼料、肉用牛	1.66 ha	ha	飼料、肉用牛	0.22 ha	ha	M	
14	利用者	水稲、飼料	0.76 ha	ha	水稲、飼料	0.76 ha	ha	N	
15	利用者	水稲、飼料、肉用牛	1.52 ha	ha	水稲、飼料、肉用牛	1.52 ha	ha	O	
16	認農	飼料	6.45 ha	ha	飼料	20.00 ha	ha	P	
17	利用者	水稲	0.63 ha	ha	水稲	0.63 ha	ha	Q	
18	認農	水稲、肉用牛	0.11 ha	ha	水稲、肉用牛	0.74 ha	ha	R	
19	認農	飼料、乳用牛	0.09 ha	ha	飼料、乳用牛	2.12 ha	ha	S	
20	利用者	飼料	0.46 ha	ha	飼料	0.46 ha	ha	T	
21	認農	飼料、肉用牛	2.43 ha	ha	飼料、肉用牛	6.24 ha	ha	U	
22	利用者	飼料	0.00 ha	ha	飼料	0.93 ha	ha	V	
23	利用者	飼料	0.28 ha	ha	飼料	0.28 ha	ha	W	
24	利用者	飼料、肉用牛	0.08 ha	ha	—	0.00 ha	ha	X	
25	認農	飼料、肉用牛	0.82 ha	ha	飼料、肉用牛	1.30 ha	ha	Y	
26	認農	施設ビーマン、水稲	1.14 ha	ha	施設ビーマン、水稲	1.17 ha	ha	Z	
27	利用者	水稲	0.69 ha	ha	水稲	0.99 ha	ha	AA	
28	認農	飼料、乳用牛	0.32 ha	ha	飼料、乳用牛	1.50 ha	ha	AB	
29	認農	飼料、肉用牛	1.82 ha	ha	飼料、肉用牛	4.00 ha	ha	AC	
30	認農	飼料、肉用牛	0.00 ha	ha	飼料、肉用牛	0.81 ha	ha	AD	
31	認農	飼料、肉用牛	0.00 ha	ha	飼料、肉用牛	0.18 ha	ha	AE	
32	認農	飼料、肉用牛	0.18 ha	ha	飼料、肉用牛	0.18 ha	ha	AF	
33	認農	飼料、肉用牛	0.54 ha	ha	飼料、肉用牛	0.54 ha	ha	AG	
34	認農	水稲	0.59 ha	ha	水稲	0.98 ha	ha	AH	
35	認農	水稲、飼料	0.21 ha	ha	水稲、飼料	0.50 ha	ha	AI	
36	認農	施設きゅうり、ビーマン、水稲等	2.95 ha	ha	施設きゅうり、ビーマン、水稲等	3.96 ha	ha	AJ	
37	利用者	水稲	0.38 ha	ha	水稲	0.61 ha	ha	AK	
38	認農	施設きゅうり	0.13 ha	ha	施設きゅうり	0.13 ha	ha	AL	
39	認農	水稲	0.15 ha	ha	水稲	0.15 ha	ha	AM	
40	認農	食用甘藷	0.37 ha	ha	食用甘藷	0.37 ha	ha	AN	

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度: 令和 14 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
41	認農		施設きゅうり、水稲	0.74 ha	ha	施設きゅうり、水稲	0.74 ha	ha	AO	
42	利用者		ごぼう、飼料	0.43 ha	ha	ごぼう、飼料	0.73 ha	ha	AP	
43	認農		飼料	0.28 ha	ha	飼料	0.28 ha	ha	AQ	
44	認農		飼料	0.29 ha	ha	—	0.00 ha	ha	AR	
45	認農		水稲	0.38 ha	ha	水稲	1.03 ha	ha	AS	
46	認農		飼料	1.06 ha	ha	水稲	2.62 ha	ha	AT	
47	利用者		飼料	0.10 ha	ha	—	0.00 ha	ha	AU	
48	認農		水稲、飼料、肉用牛	0.75 ha	ha	水稲、飼料、肉用牛	0.85 ha	ha	AV	
49	利用者		水稲	0.12 ha	ha	水稲	0.12 ha	ha	AW	
50	利用者		飼料、肉用牛	0.63 ha	ha	飼料、肉用牛	0.63 ha	ha	AX	
51	利用者		飼料	0.28 ha	ha	飼料	0.28 ha	ha	AY	
52	認農		飼料、肉用牛	0.00 ha	ha	飼料、肉用牛	0.78 ha	ha	AZ	
53	認農		飼料、肉用牛	0.38 ha	ha	飼料、肉用牛	1.11 ha	ha	BA	
54	利用者		飼料、肉用牛	0.19 ha	ha	飼料、肉用牛	0.19 ha	ha	BB	
55	認農		飼料、肉用牛	0.19 ha	ha	飼料、肉用牛	0.46 ha	ha	BC	
56	認就		オクラ、スイートコー ン	0.00 ha	ha	オクラ、スイートコー ン	0.10 ha	ha	BD	
57	認農		水稲	0.29 ha	ha	水稲	0.29 ha	ha	BE	
58	認農		飼料、肉用牛	0.00 ha	ha	飼料、肉用牛	0.10 ha	ha	BF	
59	認農		飼料、肉用牛	0.09 ha	ha	—	0.00 ha	ha	BG	
60	利用者		水稲	0.33 ha	ha	水稲	0.33 ha	ha	BH	
61	利用者		水稲	0.28 ha	ha	水稲	0.28 ha	ha	BI	
62	認農		飼料、肉用牛	0.35 ha	ha	飼料、肉用牛	0.35 ha	ha	BJ	
63	認農		飼料、肉用牛	0.00 ha	ha	飼料、肉用牛	0.40 ha	ha	BK	
	計	63経営体		44.34 ha	ha		79.42 ha	ha		